

2022年12月27日
 一般社団法人日本能率協会

【報道資料】

“ものづくり”最前線の監督者たちが集う事例発表大会
 「第一線監督者の集い 仙台」最優秀事例賞は

たけだ じんや
 青森オリンパス 竹田 仁哉さんに決定

2022年11月30日(水) 仙台国際センター

一般社団法人日本能率協会(JMA、会長:中村正己)は、2022年11月30日(水)に、仙台国際センターにて「第一線監督者の集い:仙台」を開催いたしました。

この催しは、第一線監督者による活動事例発表を行い、具体的な改善活動の内容・成果に加え、発表者自身が、第一線監督者としてどのような役割を担い行動し、職場をマネジメントしたかについて発表するものです。参加されたみなさまには現場マネジメントの事例として、また、現場教育の参考事例としてご活用いただいております。

ものづくり現場力向上と、第一線で活躍する現地の現場リーダーの育成を目的としており、今年で9回目の開催となりました。

今回は、7社7名のみなさまに日ごろの取り組みを発表いただきました。国内各地の工場現地スタッフやマネージャーなど、ものづくり人材が集結した中での開催となりました。

最優秀事例賞は、「どん底からの出発『社内請負からの内製化職場を立て直せ!』～皆で必死に作った輝く職場の誕生ストーリー～」をテーマに発表を行った青森オリンパスの竹田仁哉さんに決定しました。



当日の様子

”第一線監督者の集い”とは

製造現場の最小単位(工程)の責任者である「第一線監督者」の方々から、職場での品質や原単位の改善活動、職場横断的な小集団活動の事例を発表いただきます。このことで、聴講者にとっては、自社での活動の改善点を見出していただくこと、また、発表者自身にとっては、活動の総括と新たな気づきを得ていただくことが可能となります。これらより、製造現場の各種改善活動の継続といっそうの発展を目的とした催しです。

本催しでは、参加者の投票により「最優秀事例賞」が授与されます。最優秀事例賞の事例詳細は次頁以降に記載します。

【報道関係の方のお問い合わせ先】

一般社団法人日本能率協会 広報・マーケティング室 担当:綿貫

〒105-8522 東京都港区芝公園 3-1-22

TEL:03-3434-8620 または 090-6510-9161 E-mail:jmapr@jma.or.jp

◆最優秀事例賞 どん底からの出発「社内請負からの内製化職場を立て直せ！」

～皆で必死に作った輝く職場の誕生ストーリー～

製造業一筋で経験を積み、準社員試験に合格し、リーダー職に就きました。長年の現場経験から様々な改善提案を行い、他の従業員からの大反発を受けながらも活発なコミュニケーションを図り、上司・同僚も仲間につけ、一人一人の立場になって物事を進めていくうちにメンバーからの信頼を獲得していき、様々な成果を挙げるチームに成長させました。第一線監督者として変化を恐れず、挑戦を行い、従業員一人一人に寄り添った業務推進を行い、チームを成功に導きました。



◆登壇者:計 7 社 7 名(発表順・敬称略)

発表者(会社名・所属・氏名)	タイトル
どん底からの出発「社内請負からの内製化職場を立て直せ！」～皆で必死に作った輝く職場の誕生ストーリー～	青森オリンパス 製造部 製造 ET3 グループ 処置具 34 チーム チームリーダー 竹田 仁哉
信頼をつかむ めんどう見!～学びを伝え共に～	トヨタ自動車東日本 岩手工場 組立部 第 1 組立課 第 11 組立係 組長 菊地 幸夫
作業者に優しい、理想の生産ラインを目指して～現場の声から誕生した改善～	NEC プラットフォームズ 白石生産本部 製造部 担当 高橋 舜
変化に強いモノづくり ～組織の壁を越え 仲間と共に築き上げた生産体制～	デンソー福島 製造部 生産 1 課 部品係 係長 須藤 徹
現場管理で築く信頼 ～自ら仕掛けるコミュニケーション!～	日産自動車いわき工場 管理課 品質保証 Gr 工長 国分 康正
変化に強いものづくり工場への挑戦 ～DM 実践での職場改革と人財育成～	リコーインダストリー プリンタ生産事業部 第一ものづくりセンター 第一生産室 生産ニグループ 係長 遠藤 忠
素人が歩んだ 世界初樹脂製品立ち上げへの道 ～信頼は絆 みんなでやれば何でもできる～	トヨタ紡織東北 宮城製造部 宮城第 2 生産課 ユニット係 工長 坂本 真洋